

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団 盛岡ひまわり学園		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 26日		～ 令和8年 2月 2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 26日		～ 令和8年 2月 2日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	令和8年 1月 26日		～ 令和8年 2月 2日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ひまわり学園から転園した児童が利用しているため、保護者との連携や児童の背景や状況把握しやすい	保護者と連携がとれており、また関係性も構築されていることが多いため、必要に応じて報告書で伝えきれなかったことを直接お伝えするなどの対応がとりやすい。	今後も保護者との連携をとりながら、よい支援を充実させていきたいと思います。
2	関係機関との情報共有がとりやすい	保育所等訪問、相談支援専門員、児童発達支援専門員、また児童に関係する職員との間で意見交換や情報共有をしています。	職員との意見交換の場を行いながら、多角的な見方に基づく支援方法を検討していく必要があると思います。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問に関する周知不足	保育所等訪問支援に関する情報を保護者に伝える機会が少ない。	保護者会等で保護者へ周知したり、文書やホームページなどを活用し、保育所等訪問支援事業の内容について周知をはかっています。
2	訪問先との連携や情報共有を密にしていく	訪問先の保育所等と連携をして、訪問の目的、また計画に基づいた目標達成にむけて連携を密にしていくことが課題とされます。	事前に訪問の目的を伝えるなど連携をとり、限られた時間のなかでも有意義な訪問になるように努めていきたいです。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	盛岡ひまわり学園
------	----------

公表日 令和8年3月17日

利用児童数

3 名

回収数

3

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1	1	0	1	・保護者の立場からはわかりません。 (多分教具教材ないかも)	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3	0	0	0	・基本的に個別にさせていただいていま す。	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3	0	0	0	・丁寧に説明していただきました。 ・利用するにあたり(この支援を知らな かったので)教えていただき説明いた できました。	・今後も事業の目的についてわかりやすい 説明を心がけたいと思います。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3	0	0	0	・受給者証には月イチとしましたが実際の 娘(対象児)の状況を見ながら先生の 都合と照合。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思いますか。	3	0	0	0	・娘の特性を理解した先生が訪問して おり、適切なアドバイスや提案を園側に 伝えてくださっています。	
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	0	0	0	・保護者からは言いにくい(お願 いにくい)ことも園側に指導いただ いています。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	3	0	0	0	・保護者の求めていることを専門的 視点から的確に分析されています。	・保育所等訪問支援計画について、こ どもの様子をよくとらえて、適切な計 画となるよう努めていきいと思 います。
	8 保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3	0	0	0	・園側とも確認しながら反映されて いると思います。	
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2	1	0	0	・ガイドラインの内容がわかりません。	
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0	・その都度面談等で確認しています。	
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0	・園の先生よりスケジュール等を確認 しつつ訪問可能な日時に行っています。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	0	0	0	・「訪問支援」自体知らなかった ので教えていただき説明受けました。	
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3	0	0	0	・とても具体的にお話していただき、 とてもありがたいです。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1	1	0	1	・私の場合、(わらしこ、ひまわり 勉強会等)機会がありましたし、他の保 護者より情報いただいている。	
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達 の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3	0	0	0	・決まった時(面談)くらいしか直接 伝え合いできませんが共有している つもりです。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3	0	0	0	・ひまわりの頃より課題に対して 助言をいただいています。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	0	0	0	・とても親身になってお話をしてく れたいです。・共感いただき専門 的視点、立場から支援していただ いています。	・保護者の方と相談させていただ きながら、子どもに寄り添った より良い支援がなされていく よう努めていきたいと思 います。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されている とともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていま すか。	3	0	0	0	・担当者が主業務(クラス長)であ るなかで多忙中、適切に対応して いただいています。	
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている と思いますか。	3	0	0	0	・いろいろな意味で園での様子 を上手に伝えてくれます。(園の 担任から言われてない細部まで)	
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が 行われていると思いますか。	3	0	0	0	・園に対しても提案、助言をして いると思います。	
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について 話し合いが行われていると思いますか。	3	0	0	0	・毎度すり合わせをしていると思 います。	

	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3	0	0	0	・とても詳しく園での様子を伝えていただき有難いです。（園での普段の様子が目では見たことがないので）	・訪問時の様子についてはできるだけ具体的に普段の様子がお伝えできるよう心がけていきたいと思います。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2	0	0	1	・私の場合は直接（口頭、紙）です。	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2	1	0	0	・基本的には配慮いただいていると思います。	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2	1	0	0	・そこまではしていません。（保育施設で基本的にやっています）	
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2	1	0	0	・そこまではしていません。（保育施設で基本的にやっています）	
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3	0	0	0	・直接は体現しない様ですが、私が予告すると嬉しそうにしています。	
	28	事業所の支援に満足していますか。	3	0	0	0	・保育所等訪問支援事業を利用して本当に良かったと思います。・娘の特性（性格）をわかった上で、療育的支援+園の担任へも（関わり方等）を助言していただき有難く助かっています。親も学べています。	・これからも満足していただけるよう日々研鑽に励んでいきたいと思っています。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			
盛岡ひまわり学園		令和8年3月17日			
		利用児童数		3 名	回収数 2
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1	1	0	・ひとりひとりに合った対応の仕方を教えていただき、大変勉強になっている。一方でその対応を集団の中で行うことが難しい場面がある。 ・お話ししやすく、共に子をサポートしていくうえでとても心強かったです。	・施設の方針や人員配置等の点から対応が難しいこともあったと思いますが、その子にとってより良い支援について共に考えていければと考えております。
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	0	0		
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2	0	0		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	1	0	・家庭とのつながりも大切にいただき、保護者の方の気持ちを知ることができました。	
5 事業所からの支援に満足していますか。	1	1	0	・保護者が求める訪問の回数が多く、園のスケジュール的に応じることが難しいため、ポイントを絞った話し合いや有意義な時間の使い方を考えていきたい。	・保護者の方のご希望や、園のスケジュール等を考慮して、訪問が有意義なものになるよう努めていきたいと考えます。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の気持ちを受け止め、共感してもらいながら援助の仕方や方向性を確認できることがありがたいと感じる。 ・訪問の意図を事前に詳しく知らせていただけると質問などの準備がしやすい。(例：子どもの様子を知りたい、情報共有したい、家庭との関わり方を共通理解したい等) ・支援員の先生によっては保育者の思いや考えが伝わりづらいこともあるのでしっかりコミュニケーションをとりながら保育と療育がより近づけられるような工夫をしていきたい。 				<ul style="list-style-type: none"> ・限られた機会や時間のなかでの訪問となるため、対象のお子さんにとってより良い支援に繋がると感じています。保育所等訪問支援計画に沿って、目標が達成できるよう、今後も協力して支援にあたっていきたいと考えます。 	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		盛岡ひまわり学園		公表日		令和8年3月17日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3	1	・体育用具の補充。 ・実際に教具を使用していないが状況に合った教具の提案をしている。(スケジュール表やタイムタイマーなど) ・教材がたくさんあるが新しいものがあるとなお良い。	・必要に応じて実際に使用している教具教材を示しながらの訪問支援も必要になってくると考えます。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	1	・児童発達支援と併せて行っている。	・職員間で定期的に話し合いを行っていきたくと考えます。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	・児童発達支援との業務のバランスは改善が必要と思われる。	・業務改善については職員間で意見交換をする機会を持ち改善に繋げていきたいと考えます。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0			
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4	0	・児童発達支援管理責任者が同行しアセスメントや行動観察、状況把握をしている。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	1	・大きくかけ離れたものにならないように考慮している。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	・担任の他、園によっては副園長や主任に説明し実行している。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4	0			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4	0				
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	・6ヶ月ごと、訪問回ごとに状況や意向確認をしている。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	1		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	1		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2		・案内したことがない。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	3	1		・幼稚園より情報収集する必要がある。 ・保育所等訪問支援の保護者がいない。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	1		・保育所等訪問の通信やスマホシステムがない。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		・専門用語などを使わず分かりやすい言葉で説明している。福祉のシステムなど分かりにくい仕組みについては例を挙げてイメージしてもらいやすいようにしている。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4	0		

非常 時 等 の 対 応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	・児童発達支援と共有。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	・児童発達支援と共有。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	・児童発達支援と共有。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	・児童発達支援と共有。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	・児童発達支援と共有。	